

わが本 わが母校

ロンドン日本人 学校 中学部

東京大学教授

おかべ とおる
岡部 徹氏 (45)



銀行員だった親の転勤で
小学校5年生の終わりに
から中学校卒業までロンドンに住んだ。日本人学校中
学部2、3年時に同級生だ

つた中澤章君(西川シドリ
ーオースティン法律事務所
パートナー)とは週末にテ
ニスやサッカーで遊んだり
したものだ。彼は生徒会や
学級委員を務めるなどクラ
スで一番勉強ができる奴
で、彼を指して勉強に励
んだ。私と彼は親友であり



1980年冬、
オーストリアの
スキー場で(左
から2人目が本
人)
▲……………
思い出だ。
京都大学に入
学して間もない
ころ、古巣のロ
ンドンを訪れ、
日本人学校の同
級生で仲が良か
った舟木隆志君
(故人)に会っ

優秀な親友がライバル

ライバルだった。
高等学校からはともに日
本で別の学校に通うように
なったが、中学生のころの
関係もあり、旅行や学園祭
に行くなど暇を見つけては
一緒に時を過ごした。高校

1年の時。伊豆の大島に行
った際に、自転車で島を一
周したことを覚えている。
自転車をごと、思ったよ
り路面の起伏が激しく、半
周したところでヘトヘトに
なってしまった。懐かしい

た。舟木君も、中澤君に負
けず劣らず優秀で、英才ッ
クスフォード大学で数人し
か合格できない特別枠を通
過していた。だが、舟木君
は白血病を患っていたた
め、その数カ月後に他界。

非常にショックだった。
中澤君は銀行に入行した
ものの、弁護士への転身を
考えていた。普通ならば彼
に弁護士試験の受験を思い
とどまらせるのかもしれない。
だが、私は中澤君の頭
の良さを知っていたから、
お前ならできると自信を
持って薦めた。彼は案の
定、弁護士試験に合格し、
今も法曹界で活躍してい
る。
教員の世界を選んだ私は
希少金属(レアメタル)の
専門家として、新聞やテレ
ビなどのマスコミに出るこ
とも多い。中澤君には、い
まだに君が大学教授になっ
たことが信じられない、と
言われる。日本人学校の同
級生はみんな社会で活躍し
ている。優秀な友人の中で
育ったことは、私にとって
かけがいのない財産だ。